

後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）の発生动向【沖縄県：2014年～2024年】

県内データは2025年7月7日現在

感染症発生动向調査において、2014年～2024年^{*}に診断され届け出られた後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）の情報^{**}を還元します。

^{*}疫学週によります。具体的な各年の集計対象期間は下表のとおりで、診断日を基に集計しました。

^{**}県内データは2025年7月7日現在で、全国データの作成時点は下表のとおりです。

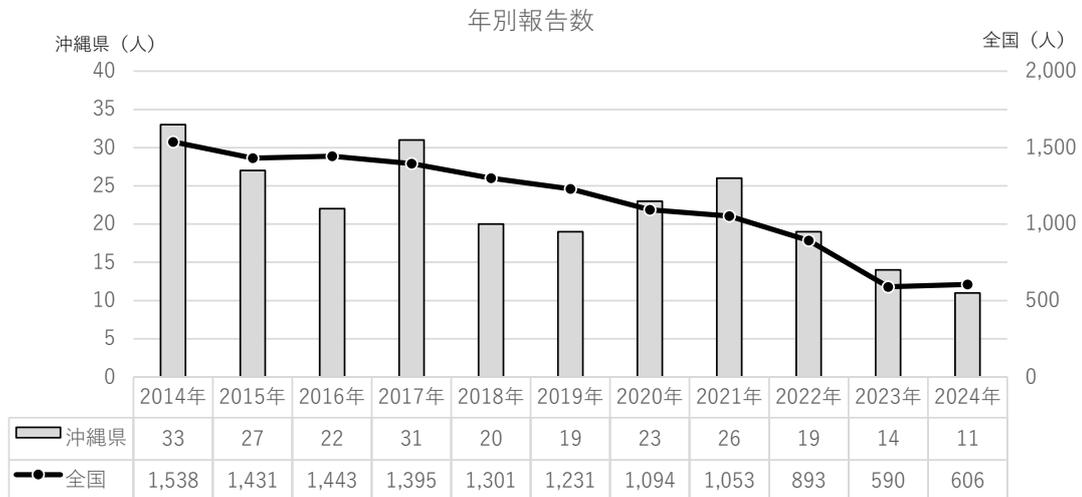
| 所属年 | 集計対象期間 | | 全国データ作成時点 |
|--------|-----------------|-------------------|-------------|
| 2014年 | 2013年12月30日 月曜日 | ～ 2014年12月28日 日曜日 | 2015年10月25日 |
| *2015年 | 2014年12月29日 月曜日 | ～ 2016年1月3日 日曜日 | 2016年10月23日 |
| 2016年 | 2016年1月4日 月曜日 | ～ 2017年1月1日 日曜日 | 2017年10月28日 |
| 2017年 | 2017年1月2日 月曜日 | ～ 2017年12月31日 日曜日 | 2018年10月27日 |
| 2018年 | 2018年1月1日 月曜日 | ～ 2018年12月30日 日曜日 | 2019年10月26日 |
| 2019年 | 2018年12月31日 月曜日 | ～ 2019年12月29日 日曜日 | 2020年10月31日 |
| *2020年 | 2019年12月30日 月曜日 | ～ 2021年1月3日 日曜日 | 2021年10月30日 |
| 2021年 | 2021年1月4日 月曜日 | ～ 2022年1月2日 日曜日 | 2022年10月08日 |
| 2022年 | 2022年1月3日 月曜日 | ～ 2023年1月1日 日曜日 | 2023年10月28日 |
| 2023年 | 2023年1月2日 月曜日 | ～ 2023年12月31日 日曜日 | 2024年10月26日 |
| 2024年 | 2024年1月1日 月曜日 | ～ 2024年12月29日 日曜日 | 2025年03月08日 |

*2015年および2020年は53週間、その他の年は52週間となっています。

(1) 報告数の推移（沖縄県・全国）

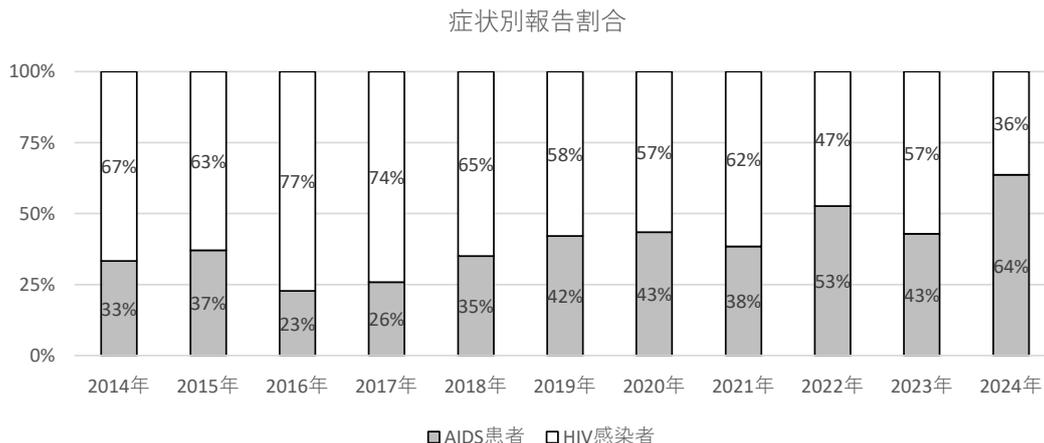
沖縄県における2024年の報告数は11人で、2014年以降最少でした。

全国における2024年の報告数は606人で、2023年から横ばいでした。



(2) 症状別報告割合（沖縄県）

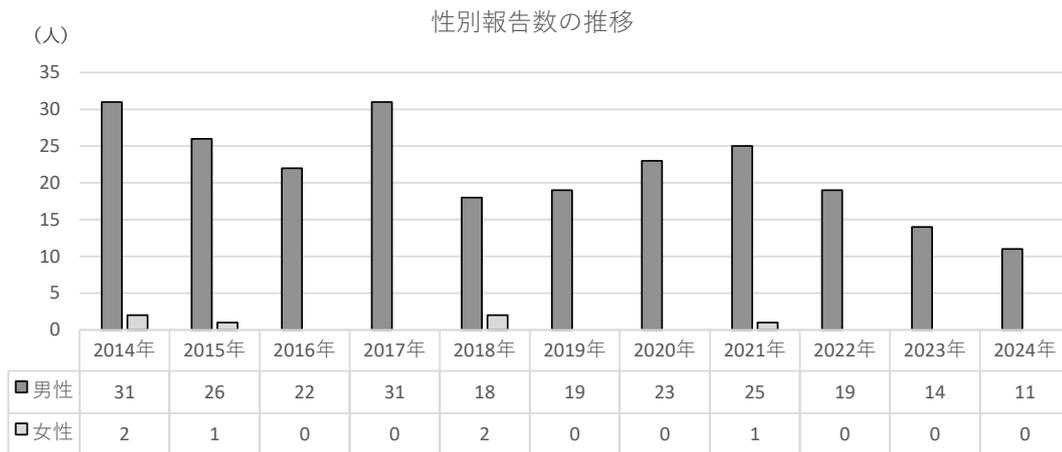
2024年のAIDS患者の割合は64%で、2016年以降増加傾向です。



(3) 性別報告数の推移（沖縄県）

2024年の男性の報告数は11人で、2014年以降過去最少でした。

2024年の女性の報告数は0人でした。

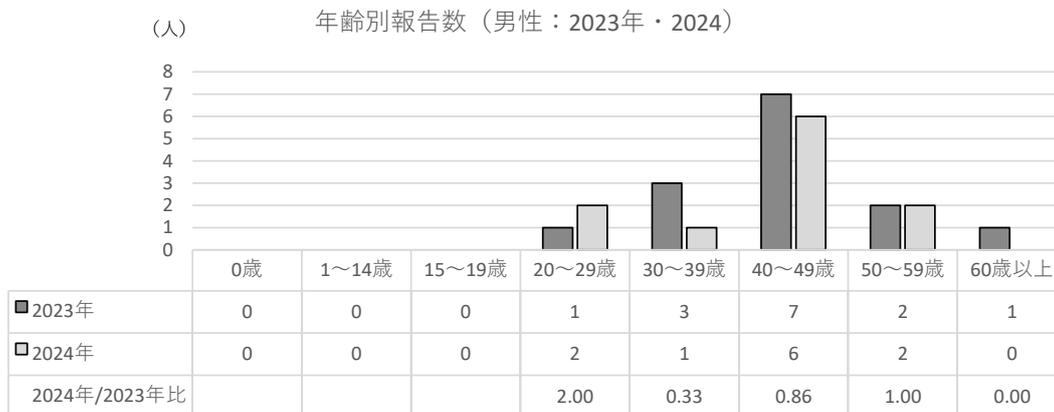


(4) 性別・年代別報告数（沖縄県：2023年・2024年）

① 男性・年代別報告数

2024年は40～49歳の報告が男性全体の半数以上を占めました。

2024年/2023年比で見ると、1以上となったのは20～29歳及び50歳～59歳でした。



② 女性・年代別報告数

2023年に続き2024年も女性の報告はありませんでした。

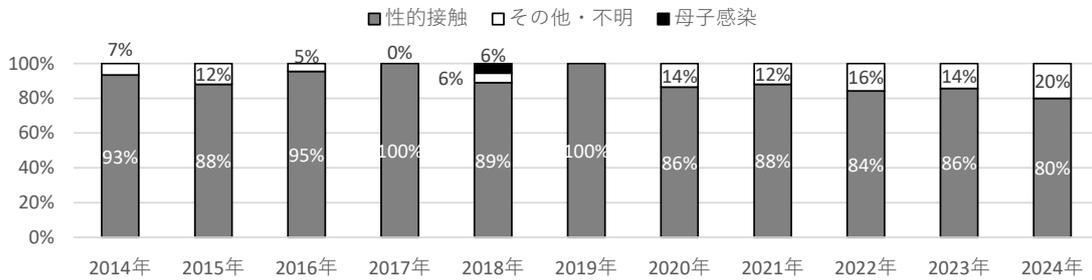
(5) 性別・感染経路別報告割合（沖縄県）

①男性・感染経路別報告割合

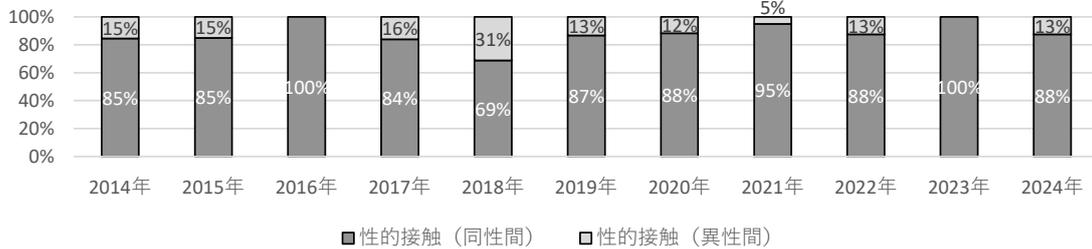
性的接触が多く、80%~100%で推移しています。

性的接触（不明を除く）における同性間・異性間割合は同性間が多く、69%~100%で推移しています。

感染経路別報告割合の推移（男性）



性的接触（不明を除く）における同性間・異性間の割合の推移（男性）

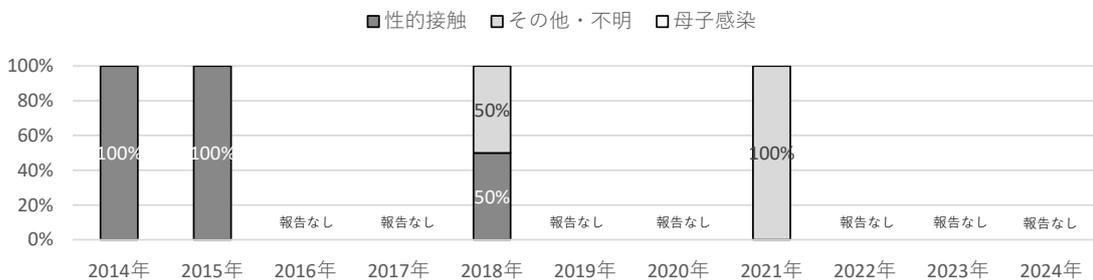


②女性・感染経路別報告割合

2014年から2024年の女性の報告数は6人で、うち、性的接触は4人でした。

性的接触では異性間の割合が100%でした。

感染経路別報告割合の推移（女性）



性的接触（不明を除く）における同性間・異性間の割合の推移（女性）



(6) 患者国籍別報告数 (沖縄県)

日本国籍が多く、84%~100%で推移しています。

